





# 利根川下流沿川紀行

## 下総町の瓦・煉瓦作り

利根川沿いの下流域町村では、古くから瓦作りが盛んに行われてきました。その原料となる土は利根川の増水時上流から流れてきた土が沼や低地にたまって蓄積したものが良質なものとされてきました。下総町の瓦作りは遠く奈良時代に始まったと言われ、現在の利根川小学校付近の土堤から初期の龍正院（滑川

観音）の建立にも使われたと思われる瓦が三基発見され、また校庭付近から「丸木舟」が発掘されたことからも分かります。明治四年に鶴子の東艦になる大吹塔に日本で二十四番目となる灯台を築造することが決まり、明治五年に着工することになったがその計画された構造が円型の塔内部の骨組みに煉瓦を積み上げていくようになっており、外国製品では単価も高かった。そこで近郊で良質な土が採取出来る所はないかと探した結果、当時瓦作りが盛んであった下総町高岡付近で製作することとなった。そしてこの頃は腐藩が実施された時期で地元民に帰郷した藩士たちも募り、地元民と併せて煉瓦作りにも協力してもらうことになった。窯を造り、製作には担当技術者も加わり作業が進められた。そして作



灯台に使用された煉瓦

られた煉瓦十九万三千個は利根川を船で下り鶴子まで運ばれた。そして白色塗装の煉瓦造りで高さ二十七mある煉瓦構造としては日本一の高さとして明治七年に完成し点灯となり以来百余年の歳月に耐え今日までその雄容を誇っている。

（利根川愛好会会長 林 敏夫）



大吹塔灯台

## 利根川大橋全面通交止めのお知らせ

### 短・河口堰

平成17年6月発行の「河口堰だより第8号」にてお知らせしましたとおり、今年度もゲート整備に伴い「利根川大橋の全面通行止め」を行います。本年度は、千葉県側にある調節1号門扉が整備対象となっており、この整備内容のうち、昨年実施した調節9号門扉同様、ゲートの開閉装置に付随する「ドラムギヤ（歯車）」を工機持ち込みにより整備を行うためであり、このドラムギヤは、サイズが大きく重量もかなりあることから、機械室より搬出および搬入の際には、安全対策を期す必要があり、

現在での、全面通行止めの予定時期としては、平成17年12月上旬に1日（搬出）、平成18年2月上旬に1日（搬入）の計2日間を予定しています。また、全面通行止めを行う時間は、交通量の少ない午前0時（夜中）から午前5時30分（早朝）を予定しています。本整備に伴い皆様方には、大変ご迷惑をお掛け致しますが、全面通行止めに伴う情報等につきましても、今後「周知看板の設置」「ビラの配布」等により、提供していく所存ですので、ご理解とご協力の程、よろしくお願ひ致します。

# イベント案内

## 小見川町民レガッタ

千葉県香取郡小見川町の黒部川で行われる町民レガッタは、町民の健康増進と併せて、町民相互の融和を図るとともに、小見川町の自然を愛し、自然を生きかしながら、地域の活性化に寄与する目的で開催されています。黒部川の雄大な自然を舞台とした水上スポーツは年々盛んになり、ボート・カヌーなどの各種大会が開催され、水上スポーツのメッカづくりが着実に進められています。

本年度は7月17日に開催され、小見川町の水上スポーツを通じた水質浄化、河川愛護への取り組みから水資源



全艇スタート位置に着いてまもなく発進

橋樑から特別賞として「水の週間実行委員会長杯」を設け後援しています。今年度は28クルーの参加があり、その参加人員は男女あわせて、約800人となっています。当管理所からも成年男子1クルー、壮年男子2クルーの計3クルーで参戦しました。

## JICA研修

8月19日（金）、利根川河口堰管理所ではJICA「かんがい排水・農村開発」コース研修の受入れを行いました。タイやフィリピン等、各国の研修員11名には利根川河口堰の操作用や堰を見学してもらい、河口堰の重要性や操作用況などを説明しました。また、研修員から充実した研修となったと喜びのメールが届きました。



操作室で研修を受ける研修員

## 「水の週間」イベント報告

8月7日（日）午前9時半から午後4時まで利根川河口堰管理所において、「水の週間」にちなんだイベントを開催しました。

今年で3回目の本イベントは、昨年を上回るような猛暑にもかかわらず小見川町の「親子ふれあい教室」の方々はじめ、約190名のご参加をいただきました。昨年好評だったコーナーに加えて、今年には日頃作ることのない水鉄砲やゴム銃を参加される方に実際に作って頂く「水鉄砲コーナー」、

「ゴム銃コーナー」を増やしてみました。楽しんでいただけたかと思いますが、昨年実施した「ザリガニ釣り」を楽しみにされていた方々すみませんでした。やはり生きていますもの、取り扱いが難しく



水質検査体験コーナーの様子

利根川河口堰では、このようなイベントを通して、楽しみながら水の大切さ、利根川河口堰の役割等を知って頂き、御理解して頂くPRを今後も実施していきますので、宜しくお願いします。